

4 収支内訳書(不動産所得用)

FA0323

令和 年分収支内訳書(不動産所得用) (あなたの本年分の不動産所得の金額の計算内容等に基づいて記載し、確定申告書に添付してください。)

提出用 この収支内訳書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

令和 年 月 日 (自 月 日 至 月 日)

住所	荒川区東日暮里〇-〇-〇	フリガナ	ススキタの	事務所所在地
職業	会社員	氏名	鈴木 太郎	氏名(名称)
		電話番号	3891-0000	電話番号

○不動産所得の収入の内訳 (書ききれないときは、適宜の用紙に添付して内訳書に添付してください。)

貸家用途の別	不動産の所在地	借入人の住所・氏名	貸付期間	貸付面積	本年中の収入金額			保証金(期末残高)
					貸付月数	貸付料	名義借換料	
アパート	台東区根岸〇-〇-〇	山田 一郎	26.4	100,000	1,200,000	200,000	200,000	
計					1,200,000	200,000		

○給料賃金の内訳

氏名(氏名)	延べ賃料月数	前料賃金	合計	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
(職)				
その他(人分)				
計				

○事業専従者の氏名等

氏名(氏名)	続柄	従事月数
(職)		
(職)		
計		

【税務署整理欄】

- 1 -

○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等(附属資産を含む)	面積又は数量	取得年月	取得価額(償却保証額)	償却の基礎になる金額	償却方法	耐用年数	償却率又は定率	本年中の償却期間	本年分の普通償却費(⑧×⑨×⑩)	特別償却費(特別償却)	本年分の償却費合計(⑪+⑫)	償付割合	本年分の必要経費算入額(⑬×⑭)	期末償却残高(期末残高)	備 考
建物	26.4㎡		11,200,000	11,200,000	定額	47	0.022	12	246,400		246,400	100	246,400	10,953,600	
設備			4,800,000	4,800,000	定率	15	0.133	12	638,400		638,400	100	638,400	4,161,600	
計									884,800		884,800		884,800	15,115,200	

(注)平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合のみ特種のカッコ内に償却保証額を記入します。

○借入金利子の内訳(金融機関を除く)

支払先の住所・氏名	期末現在の借入金等の金額	本年中の借入金利子	左のうが必要経費算入額
台東区下谷△-△ 四和銀行	15,715,786	781,200	781,200

○地代家賃の内訳

支払先の住所・氏名	賃借物件	本年中の借賃料・権利金等	左のうが必要経費算入額

○修繕費の内訳

支払先の住所・氏名	工事名又は費料の品名	支払年月日	左のうが必要経費算入額

○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額	左のうが必要経費算入額	非償却及び復興特別所得税の源泉徴収税額

○貸付不動産の保有状況(空家(空室、空地を含めて記入してください))

用途・種類等	数量	用途・種類等	数量	用途・種類等	数量
住宅用	建物	一戸建	棟	一戸建	棟
		一戸建以外	棟	一戸建以外	棟
		住宅用以外	棟	住宅用以外	棟
		契約件数	件	契約件数	件
	土地	敷地面積	㎡	空地	㎡

○本年における特殊事情・保証金等の運用状況(借換等の取扱いに係る保証金などの預り金がある場合には、その運用状況を記載してください。)

- 2 -

※ 上記の収支内訳書は、79ページのMODEL CASEを基に作成しています。